

【全国発信記事】 大阪支部

≪泉大津市≫ ≪泉大津市議会≫へ申し入れ

大阪支部は、第82回定期全国大会の決定事項に基づき、令和3年1月13日に泉大津市と泉大津市議会に対し、申し入れ活動を展開した。大阪支部は、引き続き活動方針の具現化に向け、活動を行っていく

≪泉大津市≫ ≪泉大津市議会≫ 琵琶湖汽船 増田純職場委員が同行

申し入れでは、佐藤宗昭大阪支部長から申し入れ文書を手渡すとともに、趣旨と内容を説明し、意見交換で理解を深めた。主な申し入れの内容は、

- ▽新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける事業者に対する運航支援策
- ▽港湾施設の強化・改修、港湾使用料の見直しについて
- ▽船員確保に向けた海事思想教育の普及について
- ▽日本人船員の重要性と船員税制の早期実現について一など

≪泉大津市≫ ≪泉大津市議会≫から示された見解

物流や人流を担っているフェリーや船舶の重要性は十分に理解している。

▽港湾施設について

大阪府が管理しているため、直接的に判断することはできないが、ベイエリアの再開発計画などフェリーや港の魅力を良くしていくため、大阪府とも連携して施策を検討していきたい

▽船員税制について

趣旨は理解したが、同様のケースが他業種にも考えられるため、平等性を踏まえ現時点での実施は難しいと考えている

▽海事思想の普及活動について

子どもたちに対して説明や乗船体験などを通じて船員職業をPRしていくことは大切であると考えており、教育委員会と連携しできることを模索していきたい

「海員だより」